

数学的帰納法 2 問目の解答

整数 $a_n = 19^n + (-1)^{n-1}2^{4n-3}$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) のすべてを割り切る素数を求めよ。

【東工大】

(解答)

$$a_1 = 19 + 2 = 21 = 3 \cdot 7$$

$$a_2 = 19^2 - 2^5 = 361 - 32 = 329 = 7 \cdot 47$$

よって、すべての a_n を割り切る素数は 7 であることが必要。

すべての自然数 n に対して、「 a_n が 7 で割り切れる」…(☆) ことを、数学的帰納法で示す。

(ア) $n = 1$ のとき、先の計算により (☆) が成り立つ。

(イ) $n = k$ のとき (☆) が成り立つと仮定すると、

$$a_k \equiv 19^k + (-1)^{k-1}2^{4k-3} \equiv 0 \pmod{7}$$

よって、 $5^k + (-1)^{k-1}2^{4k-3} \equiv 0 \pmod{7} \dots \textcircled{1}$

$n = k + 1$ のとき、

$$a_{k+1} \equiv 19^{k+1} + (-1)^k 2^{4(k+1)-3} \equiv 0 \pmod{7}$$

すなわち、 $5^{k+1} + (-1)^k 2^{4k+1} \equiv 0 \pmod{7}$

が成り立つことを示す。

① より、 $5^k \equiv -(-1)^{k-1}2^{4k-3} \equiv (-1)^k 2^{4k-3} \pmod{7}$ であるから、

$$\begin{aligned} 5^{k+1} + (-1)^k 2^{4k+1} &\equiv 5 \cdot 5^k + (-1)^k 2^{4k+1} \\ &\equiv 5 \cdot (-1)^k 2^{4k-3} + (-1)^k 2^{4k+1} \\ &\equiv 5 \cdot (-1)^k 2^{4k-3} + 2^4 \cdot (-1)^k 2^{4k-3} \\ &\equiv -2 \cdot (-1)^k 2^{4k-3} + 2 \cdot (-1)^k 2^{4k-3} \quad [5 \equiv -2 \pmod{7}] \\ &\equiv 0 \pmod{7} \end{aligned}$$

よって、 $n = k + 1$ のときも (☆) が成り立つ。

(ア), (イ) より、すべての自然数 n について (☆) が成り立つ。

よって、求める素数は 7 … (答)

(補足)

- $n = 1, 2$ のときを考えれば答えが 7 であることは推測できるので、それを数学的帰納法によって示した。(定石)
- 合同式の扱いに慣れていないと、少し苦勞する。ちなみに、合同式を用いずに証明することも可能。(流れは同じ)